

水道事業ローリングシート(個別事業点検表)

目指すべき方向性		持続	基本政策	5 社会・環境との調和	施策	5-2 資源の有効利用と環境負荷の軽減	事業	5-2-1 資源・エネルギーの有効活用	担当課	財務課	
総事業費			27,806千円		事前・中間評価						
計画額		令和元年度(予算額)	令和2年度(予算額)	令和3年度(予算額)	令和4年度(予算額)	令和5年度(予算額)	令和6年度(予算額)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
		2,566千円	2,621千円	2,621千円	2,621千円	2,621千円	3,044千円	2,928千円	2,928千円	2,928千円	2,928千円
取組内容、数値目標及びスケジュール (単年度)		・横曽根浄水場及び芝園配水場の空調機更新工事において、空調機の省エネ性能を向上させます。 ・公用車の燃料使用上限量を、15,400L(H27～29年度平均)とします。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用します。	・公用車の燃料使用上限量を、15,400L(H27～29年度平均)とします。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用します。	・公用車の燃料使用上限量を、15,400L(H27～29年度平均)とします。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用します。	・公用車の燃料使用上限量を、15,400L(H27～29年度平均)とします。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用します。	・公用車の燃料使用上限量を、15,400L(H27～29年度平均)とします。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用します。	・公用車の燃料使用上限量を、15,400L(H27～29年度平均)とします。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用します。	・公用車の燃料使用上限量を、15,400L(H27～29年度平均)とします。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用します。	・公用車の燃料使用上限量を、15,400L(H27～29年度平均)とします。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用します。		
総事業費			10,106千円		終了時評価						
決算額		2,081千円	1,691千円	2,061千円	2,159千円	2,114千円					
達成状況		・工期内に空調機更新工事が完了し、省エネ性能が向上した。 ・燃料使用量は、目標値に対し90.9%であり、使用量抑制目標を達成した。 ・適切に建設工事が執行し、再生資源利用促進率の向上を図った。	・燃料使用量は、目標値に対し80.0%であり、使用量抑制目標を達成した。 ・適切に建設工事が執行し、再生資源利用促進率の向上を図った。	・燃料使用量は、目標値に対し82.9%であり、使用量抑制目標を達成した。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用しました。	・燃料使用量は、目標値に対し82.4%であり、使用量抑制目標を達成した。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用した。	・燃料使用量は、目標値に対し77.96%であり、使用量抑制目標を達成した。 ・建設発生土などの再生資源を有効活用した。					